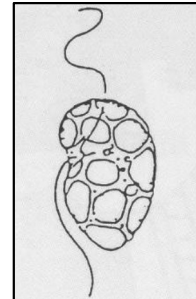


# 令和6年度赤潮警報第2号

令和6年5月13日  
山口県水産振興課

## 漁業者の皆様へ 笠戸湾でヘテロシグマ アカシオが 発生しています！

発生日	令和6年5月13日
発生海域	笠戸湾
赤潮構成種	ヘテロシグマ アカシオ( <i>Heterosigma akashiwo</i> ) (好適水温：20～24℃、好適塩分：22～29psu)
着色海域の色	茶褐色



大きさ：8～25μm×6～15μm

### 調査結果

観測場所	細胞数	備考
笠戸島落	80,500 個/ml	令和6年5月13日 20.0℃-水深0m

【赤潮注意報：5,000 個/ml 以上、赤潮警報（魚類へい死目安）：50,000 個/ml】

### 特記事項

- 本種は、水深の浅い海域では上下動を繰り返し、日中は表層に、夜間は底層に濃密に滞留します。
- 本種は、日中は光合成による過飽和酸素状態に、朝方は増殖・呼吸等による貧酸素状態にさせて、魚類をへい死させる有害プランクトンです。
- 本種赤潮の主な発生時期は、5～7月(梅雨時期)と10月(秋雨時期)です。

### 留意事項

- 今後は、漁港内での蓄養は避けて、活け〆出荷等の対策を講じてください。また、養殖魚等は深い生け簀を活用し、赤潮発生時には代謝を抑えるために餌止めをし、早期出荷などの対策も検討してください。
- 漁船の活け間内のスカッパを閉めて航行するなど、赤潮を含んだ海水が流入しないよう注意してください。
- なお、県は引き続き調査を実施して参りますので、赤潮の発生・魚介類のへい死などが確認された場合は、漁協を通じて関係市・農林水産事務所水産部に速やかに通報してください。
- また、赤潮による漁獲物のへい死等については、漁業被害救済基金の対象となる場合がありますので、漁獲物の処分等を行わず（被害数量等の確認が必要のため）、速やかに漁協を通じて関係市町・農林水産事務所水産部に通報してください。

※県内の赤潮情報については、海鳴りネットワークのホームページでもご覧いただけます。  
→ <https://www.pref.yamaguchi.lg.jp/cms/a16500/suisan-s/akashio.html>